第103回安来市議会定例会 12月定例会議
総務企画委員長報告

令和6年12月16日

去る12月2日に開議されました本会議において本委員会に付託されました

「議第3号 安来市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について」

「議第4号 安来市庁舎等整備基金条例等を廃止する条例制定について」

「議第5号 安来市過疎対策事業債等償還基金条例の一部を改正する条例制定について」

の3件について、12月10日に審査を行いましたので、その結果並びに経過をご報告いたします。

はじめに、審査結果については、

「議第3号」、「議第4号」及び「議第5号」すべて全会一致で執行部提出原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、審査の経過について主なものを申し上げます。

「議第3号」では、委員より、「このたびの改正により、利用する特定個人情報として世帯関係情報が明記されているが、具体的にどのような内容なのか。また法的に定義はあるのか伺う」との質問に対し、執行部からは、「世帯関係情報の内容としては、その世帯の構成状況、世帯員数のほか、世帯の課税状況になる。定義については、条例でなく規則において定めることになる」との答弁でした。

「議第4号」では、委員より、「条例廃止による基金の残額について、ソフト事業は、地域振興基金、ハード事業は、市有財産整備基金に振り分けられたと思われるが、今後の事業との関連について伺う」との質問に対し、執行部からは、「今回の条例廃止による基金の残額をどのように活用するのかについては、今年度の中期財政計画を策定する中、今後、予定される事業の規模感を把握した上で、割り振る計画としている」との答弁でした。

「議第5号」では、委員より数件の確認がありましたが、いずれも審議に影響する内容ではありませんでした。

以上、総務企画委員長報告といたします。